

男女共同参画推進企画ランチョンワークショップ
「博士号ホルダーのキャリアパスの多様性」

日時:2018年9月25日(火) 11:50~12:40

会場:

主催:日本生化学会男女共同参画推進委員会

栗原 達夫(委員長/京都大学)、齊藤 玉緒(上智大学)、今泉 美佳(杏林大学)、
松島 綾美(司会/九州大学)、木村 洋子(静岡大学)、
多胡 めぐみ(慶応義塾大学)、高須賀 太一(北海道大学)、
瀬尾 美鈴(京都産業大学)、澤崎 達也(愛媛大学)

講演:松久 博之 (パーソナルテンプスタッフ株式会社 研究開発事業本部 本部長)

資料提供:国立研究開発法人科学技術振興機構 JREC-IN Portal 情報

事前アンケート(企業・PI)

本年度の「男女共同参画推進企画ランチョンワークショップ」では、『博士号ホルダーのキャリアパスの多様性』について議論したいと考えております。昨年度のワークショップでは、多くの大学院生が、博士号取得後のキャリアパスのビジョンがもてないために博士課程進学をためらう実態が浮かび上がってきました。加えて、進路相談を受ける立場にある教員もアカデミア以外の博士号ホルダーのキャリアパスを十分把握していないケースが多く、大学院生に博士課程進学について説得力をもって勧めることができていないのが現状と思われま

す。本ワークショップの前半部分では松久 博之(パーソナルテンプスタッフ株式会社)の講演、後半部分では企業への事前アンケートで得た採用状況に関する情報、PI への事前アンケートで得た博士課程修了者の進路情報、JREC-IN Portal の情報などをもとに、博士号ホルダーのキャリアパスに関するパネル討論をおこないます。博士課程への進学を検討している学生の皆様や博士課程在学中の皆様、教員の皆様などに、博士号取得後のキャリアパスについて、現状を把握していただく一助になれば幸いです。

ご参加をお待ちしております。

※本ワークショップでは会場にてお弁当をご用意します。当日先着順/数に限りがありますことをご了承ください。